

ホームページ公開

平成27年7月31日 定例教育委員会 会議録

1 開催日時及び場所

・平成27年7月31日（金） 午後2時 ～ 午後3時55分

・教育委員会室

2 出席者

教育長	松川 禮子	事務局職員	
委員	稲本 正	副教育長	尾形 哲也
委員	土屋 嶮	教育次長	南谷 清司
委員	月村 時子	義務教育総括監	水川 和彦
委員	野原 正美	総合教育センター長兼教育研修課長	丹羽 俊文
(森口祐子委員は欠席)		教育総務課長	西垣 功朗
		教育総務課教育主管	折戸 敏仁
		教育財務課長	松原 正隆
		教職員課長	高木 俊明
		教職員課福利厚生室長	森部 圭一
		教職員課教育主管	森 嘉長
		学校安全課長	服部 和也
		学校支援課長	吉田 梓
		学校支援課教育主管	古賀 英一
		学校支援課教育主管	小栗 英幸
		特別支援教育課長	出口 和宏
		社会教育文化課長	土井 信之
		体育健康課長	高橋 幸平

3 議事日程等

報第1号から報第4号まで、議第1号から議第7号まで及び事務局報告（1）について非公開とすることを決定。

4 会議録

平成27年6月22日開催の定例教育委員会の会議録を承認。

5 審議の概要

別添のとおり

会 議 録

発 言 者	発 言 内 容 () 書きは事務局発言
報第1号 市町村立学校管理職等の人事異動について（非公開案件）	
	市町村立学校管理職等の人事異動発令（3件）を専決で行ったことを報告し、承認された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
報第2号 岐阜県立学校以外の教育機関の組織等に関する規則の一部を改正する規則について（非公開案件） 報第3号 教育委員会事務局職員の人事異動について（非公開案件）	
	岐阜県立学校以外の教育機関の組織等に関する規則の一部改正及び教育委員会事務局職員の人事異動発令（1件）を専決で行ったことを報告し、承認された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
報第4号 職員の表彰について（非公開案件）	
	退職教職員の表彰（1件）を専決で行ったことを報告し、承認された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
議第1号 岐阜県教育委員会職員永年勤続表彰について（非公開案件） 議第2号 岐阜県教育委員会職員永年勤続表彰について（非公開案件）	
	岐阜県教育委員会職員永年勤続表彰の追加及び取り消しについて諮り、可決された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
議第3号 岐阜県生涯学習審議会委員の候補に関する意見について（非公開案件）	
	知事から、岐阜県生涯学習審議会委員の候補について意見を求められたので、その回答について諮り、可決された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
議第4号 岐阜県博物館協議会委員の任免について（非公開案件）	
	岐阜県博物館協議会委員の任免について諮り、可決された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
議第5号 岐阜県美術館協議会委員の任免について（非公開案件）	
	岐阜県美術館協議会委員の任免について諮り、可決された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
議第6号 岐阜県現代陶芸美術館協議会委員の任免について（非公開案件）	
	岐阜県現代陶芸美術館協議会委員の任免について諮り、可決された。 本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。
議第7号 岐阜県重要文化財及び岐阜県天然記念物の指定解除について（非公開案件）	
	岐阜県重要文化財（1件）及び岐阜県天然記念物（3件）の指定解除について諮り、可決された。

本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。

事務局報告

(1) 岐阜県立高等学校活性化計画策定委員会（第11回）の議事概要について（非公開案件）

第11回の「岐阜県立高等学校活性化計画策定委員会」の議事概要について報告した。
本件は非公開案件であるため、会議録は別途作成。

**(2) 平成27年第3回岐阜県議会定例会における審議結果について
(3) 平成27年第3回岐阜県議会定例会教育警察委員会の概要について**

教育総務課長

平成27年第3回岐阜県議会定例会における審議結果について報告する。会期は6月23日から7月9日までの17日間である。教育委員会からは予算その他6議案を提出した。この議案は、7月6日の教育警察委員会での審議を経て7月9日の本会議で可決された。3日間の一般質問で10人の議員から多岐にわたった質問があった。教育長の答弁も全部で25本あった。なお、今回は、新たな教育委員会制度を受け、田中議員から知事に総合教育会議・教育大綱について質問があった。さらに、選挙権年齢の18歳までの引き下げを受け、主権者教育を今後どのように展開していくかという点についても知事に質問があった。主権者教育という点では、長屋議員から教育長に対し、高校生による模擬投票を積極的に行ってはどうかといった質問があった。

続いて、7月6日に開催した教育警察委員会の概要である。6本の議案について審議が行われた。議案に対する質疑の他に、高等学校の再編について、教育に関する大綱について、高等学校における自動販売機について、ICT教育の推進について、キャリア教育の推進について、主権者教育の推進について、といった様々な観点から質疑が行われたところである。

(4) 岐阜県教職員コンプライアンス向上委員会（第2回）の議事概要について

教職員課長

7月10日に第2回岐阜県教職員コンプライアンス向上委員会を開催したので、議事内容の概要を報告する。第2回の委員会のテーマは、第1回委員会でも意見のあった「教職員の採用と研修について」である。

まず、「採用」については、本県の採用選考試験の内容と方法を事務局より説明した。1次試験は、マークシート方式による筆記試験と集団面接を実施し、2次試験は、校種によって若干の違いはあるが、論文、個人面接、グループ討議・グループワーク等、多様な選考方法により、人物重視の選考を実施していることについて説明した。

次に、教員採用選考試験の実施状況について説明した。ここ数年、本県では600人規模の採用を実施したため、採用倍率は、全体としてはやや低下傾向にあり、校種別では、中学校・高校の下げ幅が大きい。他県との比較では、岐阜県は、いずれの校種においても倍率の低い県市の5番目までに入っており、倍率は、採用規模との関係もあるが、結果的には倍率が低いと優秀な教員の確保が難しくなることを説明した。平成27年度採用者の状況としては、志願資格の年齢制限を撤廃したことにより、50代の新規採用者が合わせて23人、最高齢は59歳という状況である。ほとんどの方が、講師経験者や元本務であることや、前歴を見ると、いずれの校種においても、新規学卒者よりも講師等、すでに教職経験のある者の採用が多く、新規学卒者の割合が比較的高い校種は、小学校教員、最も低いのが特別支援学校教員であることなどを説明した。

以上の説明の後に、委員の皆様それぞれの立場からご意見をいただいた。具体的には、「本県の教員採用倍率はどの校種においても対全国比で低いようだが、そのことよりも、大学を卒業した者がどれだけ岐阜県に戻ってきているのかという観点が重要だろう。」「岐阜県の求める教師像は、現在一般的な言葉で表現されているが、それが実際の採用試験とどのように結びついているのかが今ひとつ明らかでない。コンセプトを明確にして、こういう人たちと一緒に仕事をやりたいという明解なメッセージを発信するとともに、試験内容との関連性をもう少し深めるとよいのではないか。」「不祥事を起こした職

	<p>員を、そもそも採用時に誰が面接したのか。私の勤務先には、それがわかるしくみがあった。面接官にはプレッシャーを与えることになるが、責任感をもってやってもらわなくてはならない。」といったご意見をいただいた。また、精神科医の委員から「適性検査は被検者の将来の傾向を予想するものではない。したがってその結果をもって将来非違行為を行うだろう人物を除くことはできない。それよりも、非違行為が何らかの強いストレス状況下で発生するものであることに鑑み、ストレスに追い込まないような環境整備を図ることが重要ではないか。」といったご意見をいただいた。</p> <p>後半は、教員の研修体系、さらに、初任者研修について説明した。教員研修には、悉皆研修と希望研修があり、悉皆研修は、対象教員全員が受けなければならない研修である。とりわけ、初任者研修から12年目研修は、経験年数による悉皆研修であり、全ての教員が対象となる。その後の研修は、それぞれの役職に応じた悉皆研修を行っている。初任者研修では、とりわけ、小学校教員では、学級担任制が取られているため、初任者の97.8%が学級担任を持たなければならない状況がある。そのうちの4割が大学を卒業したばかりのいわゆる学卒初任者である。初任者は、研修を進めながら、ベテラン教員と同じように、学級経営や保護者対応を求められる状況にあることを説明した。委員からは、「研修内容のほとんどが授業等、教育活動に関わることで占められており、コンプライアンスを扱うような内容に乏しいように思われるが、いかがか。学校関係者には、ともすれば社会規範を守ることや世の中の基準といったことへの関心が払われず、教育に熱心な『いい先生』であればそれでよいといった傾向が見受けられるのではないか。」、「特に小学校教諭の場合、新規採用者のほとんどが学級担任になるとのことであるが、初任者にかかるストレスは相当なものと思われされる。民間企業ではこういったことは珍しい。」、「現在の研修体系は、これまでの経験をもとに試行錯誤の結果として構築されたものであるから、これでよいと思う。ただし、一般論として、初任者を指導する人が、すでに退職した非常勤の方で大丈夫だろうかとの思いはある。」、「『これは危険だな、このままでは危ないな』と思われる事案が発生したときに、その情報が管理職までしっかりと伝わる体制が整えられているかどうか、このことを企業の対応例等を参考にしながら検証しておく」といったご意見をいただいた。教育委員の皆様からも随時、ご意見・ご助言があれば賜りたい。</p> <p>次回（第3回）は、8月下旬から9月上旬に実施予定である。次回は「コンプライアンス意識の醸成と不祥事を生まない職場環境づくり」というテーマで協議いただく。現場に立っている教員に委員会に参加してもらってはどうかというご意見もいただいているので、そういった方向で現在調整中である。</p>
<p>稲本委員</p>	<p>委員の意見は極めてもっともで分析は正しいと思う。学校現場では、ケースバイケースでルール化しないと問題は解決しない。不祥事に近い大きな事件から法律に触れないが問題があるものまでレベルが様々であるが、例えば、上司に伝えないといったことは大きな間違いにつながるおそれがあるので「報連相」を徹底するといったルール化が必要である。一方で、新任の教員がいきなり学級担任を持つというのは、ルールづくりだけでは解決しない。いかに教員の研修を充実させるかといったことが必要になる。それぞれ課題があるので、課題別のルールづくりを行うとよいのではないか。</p>
<p>土屋委員</p>	<p>委員から教育関係者が除かれているので、教育現場の声を吸い上げることが必要である。また、極端なことを言えば、コンプライアンス違反の当事者の生の声を吸い上げることも必要であると思う。先日、教員が家に仕事を持ち帰っているという新聞記事があったが、一種の心の病だと思う。そういった職場環境を点検することも大事である。</p>
<p>教育長</p>	<p>今回、委員の選任に当たり、意図的に教育関係者・教員OBを外している。逆に教員の意見も聞きたいという意見が委員の中からも出ている。</p>
<p>稲本委員</p>	<p>客観的に正しい意見が随分出ている。視点はよいので、具体的に克服するための方策を考えていく必要がある。</p>

ホームページ公開

(5) 岐阜高等特別支援学校（仮称）の校名について

特別支援教育課長	平成29年4月に開校を予定している岐阜高等特別支援学校の校名については、新設開校することを地域や県民の方々に周知するとともに、皆様に親しまれる学校となるよう、公募による募集を行った。平成27年5月12日から6月30日までを募集期間とし、県ホームページへの掲載や小・中学校、特別支援学校へ依頼するという方法をとった。その結果、総数1,139点の応募があり、多い順に「岐阜清流」が210票、「清流」が147票、「岐阜」が134票であった。全体の傾向として、県のキャッチフレーズである「清流の国ぎふ」というイメージがあり、そういった言葉を含んだ校名が多かった。これを受け、7月16日に開催した子どもかがやきプラン推進委員会において、ご審議いただいた。その結果、応募数が多い順に3案を校名案として選定していただいた。選定に当たっては、応募件数が多いこと、所在地と校名が適合していること、イメージがよいということで3案が選定された。今後は、この3案をもとに検討を行い、10月の定例教育委員会にお諮りし、教育委員会としての最終案を決定したいと考えている。
野原委員	清流中学校に「岐阜」はついてたか。
特別支援教育課長	「岐阜清流中学校」である。
野原委員	地域的なことを考えると、清流中学校のイメージがあるので、あの付近にできるのかと勘違いした。個人的には、「藍川」の方が、地名としてイメージしやすいと思った。

(6) 平成27年度教育委員行事予定について

教育総務課長	8月の定例教育委員会は、会場を岐阜県図書館で開催する予定である。現在、新館開館20周年の企画展も行われている。教育委員会会議終了後、図書館内の視察と、先程ご説明したリニューアルといった構想もあるので、意見交換の場を設けたい。9月3日は、定例教育委員会と総合教育会議を2本立てで行いたいと考えている。それに合わせて若干時間を変更している。総合教育会議の内容については、現在知事部局と調整中である。9月以降、スクールミーティングを開催する予定である。地域、学校の特色に応じて選定したので、ご出席いただきたい。
学校支援課教育主管	2月18日の「ふるさと教育フェスタ」であるが、例年の表彰式からフェスタへと拡充する関係で、場所を岐阜県図書館からぎふ清流文化プラザ（旧未来会館）へと変更して開催するので、訂正をお願いする。

閉会

午後3時55分、閉会を宣言する。